



1期目初登庁（平成22年6月）



田んぼアート田植え祭り（平成25年5月）



令和元年東日本台風・県知事現地視察（令和元年10月）



第12回町議会定例会本会議（令和4年6月）

### 任期中の主な出来事

平成22年6月	第6代鏡石町長に就任
平成23年3月	東日本大震災発生、町内で震度6強を観測
平成24年3月	震災復興計画としての意義を持った「鏡石町第5次総合計画」を策定
7月	かがみいし田んぼアート一般観覧がスタート
平成25年5月	福島県町村会副会長に就任
平成26年1月	震災で全壊した町立第一小学校の新校舎が完成
6月	鏡石町長2期目スタート
	駅東第1土地区画整理事業（第一工区）本格工事着工（令和元年度概成）
	鳥見山公園多目的広場を人工芝に改修
8月	ふれあいの森公園の遊具や人工芝滑り台を更新
9月	児童ふれあい交流館が第一小学校敷地内に完成
平成27年1月	町公式キャラクター「牧場のあーさー」お披露目
3月	鏡石町災害公営住宅が完成
4月	駅前広場に震災復興シンボルモニュメント設置
平成29年5月	福島県町村会会長に就任。全国町村会財政委員会に所属（副委員長）
6月	全国市町村あやめサミット in 鏡石を開催
9月	「かがみいし油田計画」始動
平成30年5月	鏡石まちの駅「かんかてらす」開設
6月	鏡石町長3期目スタート
令和元年10月	令和元年東日本台風により、成田地区が浸水被害
令和2年2月	郡山開成学園と地域連携協定を締結
令和3年2月	令和3年福島県沖を震源とする地震（町内震度5強）
3月	（株）八芳園と連携協定締結
令和4年2月	健康福祉センター建設工事着工
3月	令和4年福島県沖を震源とする地震（町内震度5強）
6月	鏡石町第6次総合計画を策定
	鏡石浄水場が完成
	任期満了により鏡石町長を退任

### 小貫忠男副町長が退任

盛夏の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。このたび、6月23日をもって副町長の職を退任させていただきます。

副町長2期の在職中は、町民の皆様方の温かいご指導とご高配を頂きましたことに厚く御礼申し上げます。

なお、今後とも倍旧のご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。町勢のますますの伸展と皆様方のご多幸をご祈念いたしまして、退任にあたりましてのご挨拶といたします。

#### 退任のご挨拶



## 遠藤栄作町長が退任

### 3期12年の町政運営

6月23日（木）、3期12年に渡って町長を務めた遠藤栄作氏が任期満了により退任しました。

#### 退任のご挨拶

私は、この度町長任期満了を機に、その職を辞することを選択し、6月23日をもって退任いたしました。

在籍しました12年間、町民の皆様をはじめ関係機関、各団体の皆様からのご支援・ご厚情に對しましてあらためて心より感謝申し上げる次第であります。

平成22年に前任者から最高責任者としての重責を引き継ぎ、以来3期12年にわたりまして「かがみいし町政」の舵取りを担ってきました。

私は、この重責を担うに際して、「進化する鏡石」を一つのキーワードに掲げて町政運営に臨んでまいりました。どん

同日の退任式で遠藤氏は、任期中の思い出を振り返りながら、これまでの町政運営への協力に感謝の言葉を述べ、多くの職員に見送られて役場庁舎を後にしました。

な場面にあっても前に進むことが大切であると考えてきました。

その思いを感じたのが、私の就任期間中に起きた平成23年3月11日の東日本大震災でありました。町内だけではなく東北地方を襲った未曾有の巨大地震は、今思い出しただけでも身が震えるほどの恐怖を感じる思いであります。惨憺たる被害状況にあつては思つたのは、「下を向いては進まない。前へ進まなければならぬ」。

「ピンチをチャンスに変えるのだ」という思いでした。できる限り早い災害の復旧で日常生活を元に戻し、さらに復興によって以前よりも「進化した鏡石」を作らなければならぬと考えておりました。

その後にも台風など多くの災害に見舞われましたが、その度に、町民の皆様とともに助け合い、意見を出し合い、手を取り合つて一緒に乗り越えられたことは、私の宝物であり、一生大事にしていかねばならないものであります。

私は在任中「人にやさしく」をもう一つのキーワードとして掲げ、子育てのしやすさや高齢者に住みよいまちづくりを進めてまいりました。さらに財政の健全化を目指して各種の財政指標は好転したものの、全国的な人口減少の波には逆らえずに、人口は微減傾向となっております。

終わりになりましたが、長きにわたりご支援・ご協力いただきました町民の皆様をはじめ、町議会、町職員の皆様に心から感謝を申し上げる次第であります。

ここに退任にあたりまして、この上は、私も一町民として、町勢進展に微力ではありますが、ご協力させていただきました所存であります。今後ともご交誼を賜りますようお願い申し上げます。退任のご挨拶といたします。

12